

## 北海道新幹線並行在来線対策協議会 第9回後志ブロック会議 議事録

〔 日 時：令和3年8月6日（水）16:00～17:00  
場 所：倶知安町役場 2階会議室 〕

- 1 開 会
- 2 挨拶（交通企画監）
- 3 議 題

### （1）収支予測の見直し（中間報告）について

事務局から資料1及び資料1-2について説明。

#### 【倶知安町長】

今回の収支予測にあたって、鉄道を存続する場合に、現在の倶知安駅の取扱いは収支に反映されているのか、いないのか、その方向性を確認させていただきたいと思っております。現在のJR倶知安駅はかなり老朽化が進んでいます。将来的には、このまま在来線を残した場合に、JR倶知安駅をどのようにしていくのか、維持していくにしても、そう遠くない将来、改築や改修も必要になってくるのではないかと、という懸念もあるわけです。それと、現在の駅舎の中に信号・通信の関係の施設が中に入っているということもありますので、そういったことも含めて、どのような倶知安駅の取扱いになるのかを確認させていただきたいと思っております。

#### 【北海道交通企画監（座長）】

今回の試算では、全ての施設について、そのままの状態でもJRから引き継ぐ前提で計算しておりますので、もし、鉄道をやるといった判断となった場合は、さらに深掘りしていく、という整理にさせていただきたいと思っております。

#### 【倶知安町長】

すると、今回の収支予測には入っていない、ということですね。

もし、廃止になった場合、現在の倶知安駅舎の撤去費などの取扱いは、今後の検討ということで理解してよろしいでしょうか。

#### 【北海道交通企画監（座長）】

鉄道をやらないという選択になった場合は、JR北海道が撤去することになると思っております。

#### 【ニセコ町長】

収支予測について幹事会でご検討いただいて、大変ありがたい。（資料1の1ページ）余市・小樽の個別協議で「有識者を招いて鉄道維持に向けた方策の検討」とありますよね。長万部・小樽間においても同様に専門家を招いてどうすべきかを含めて、ご検討いただいて、熟度を上げていただければありがたいと思っておりますので、よろしくご検討をお願いしたいと思います。

#### 【北海道交通企画監（座長）】

時期と必要性、どうやるかを含めて、協議させていただきたいと思っております。

### （2）バス運行の検討について

事務局から資料2について説明。

#### 【蘭越町長】

説明の中で、バスのルートに関しては私どもの要望も取り入れていただいて、作っていただいたことについては感謝申し上げますのですが、既存のJRの蘭越から倶知安まで走っている本数よ

り、この案でいくとバスの本数が少ないことになりますので、ここに書いてあるデマンドとか、そういうのも検討して、と書いてあるので、既存のJRより本数は少なくなるが、便利はよくなるとか、そういうことは十分検討をしていただきたいという要望でございます。

**【北海道交通企画監（座長）】**

バスルートはご了承いただければ、具体的にバス会社と詰めていく必要があると思いますので、今、蘭越町長がおっしゃったように、鉄道の便を基本として、いかに運行できるのか、ということも詰めていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

**【長万部町長】**

このバスルートのご了承を得られれば、というお話ですけれども、という話になってくると、バス転換が最有力なのかな、という気もするが、まだ大きな課題も残っているんだけれども、こういう形で話をして、いいですよ、了承しますとなったら、バス転換の方向に大きく舵が変わっていくことになるのですか。

**【北海道交通企画監（座長）】**

そういうことではなくて、やはり住民、議会にご説明をする上で、鉄道であればこうなります、バスであればこうなります、という案を説明する必要があると考えておりますので、最後まで詰め切れるかどうかは別として、概ねバス会社が了解するバスの体系、実際の鉄道の経費、そういったものを比較するところまで資料を作らせていただきたいと思っておりますので、何かありきではないです。

**【長万部町長】**

長万部・黒松内間のバスルートの検討ということで、長万部高校の生徒には、熱帯から来ている生徒もいる。今、スクールバスで何とか送迎しているのが現状。できれば、黒松内から点線ではなくて、我々としたら、その町の考え方が違うのであろうかと思っておりますけれども、熱帯も含めて検討していただきたいと思っております。

**【北海道交通企画監（座長）】**

バス事業者の運行の体制、直営の場合も含めて、経費と可能性の両方を検討していかなければならないと思っております。

実際のダイヤを組んでみないと、なかなか実感が湧かない部分もあると思っておりますので、ルートについてはこれまで幹事会で十分検討されてきていると思っておりますので、いったん決めさせていただいて、さらに精査する方向性でよろしいでしょうか。

（了承）

それでは、バスルートのご了承をいただいたということで、整理させていただきます。今後、収支見込みについて積算して、次回のブロック会議でご説明させていただきます。

**【北海道交通企画監（座長）】**

ここで、幹事会で精査させていただいた中間報告、バスルートについて、今日説明させていただきましたけれども、何かあれば皆様にご発言いただきたい。

**【黒松内町長】**

私たちの町も、幹事会等で、特にバス路線の停留所だとか、路線については今の実態に合ったものとしてほしいと要望させていただいておりますので、それが結構要望どおりとしていただいた形の路線計画にはなっているのかなど、そんな印象で今、見ておりました。

**【蘭越町長】**

今回、3パターンの部分で、これをベースとして検討していく、ということで私どもも理解を

しているところです。その中で、初期投資と単年度収支の区分が出ているが、その財源措置がどういうものがあるか、ということを検討していただければありがたい。例えば単年度収支では、維持管理に係る経費が出ている。各町村によっては、過疎債とか、ソフト事業とかそういうものを活用ができるかどうかとか、初期投資において国からいろいろ支援とか、そういうものが得られた中での収支、というのをわかる範囲で構いませんので、検討していただければありがたい。

#### 【北海道交通企画監（座長）】

あまり制度はないんですけども、国交省で三セク鉄道に対して、支援する内容、地方財政措置も含めて、ペーパーにして、幹事会で報告させていただきます。

#### 【ニセコ町長】

第三セクターの鉄道に関して、初期投資や単年度収支を含めて鉄道に関してもレベルアップしていく、という解釈でよろしいでしょうか。

#### 【北海道交通企画監（座長）】

内情をいうと、かなり厳しい部分もあります。実際に鉄道を引き取るということになれば、相当精査できるが、そういう前提でなければ、土地を帳簿価格に置き換えるとか、そういう精査は続けているが、限りがあると思っている。もっと精査する部分があるかどうかは検討しますが、どこかで限りがあるということをご理解いただきたい。

#### 【ニセコ町長】

バスルートの検討の熟度を上げると同時に、並行在来線を残した場合どうなるのかという具体的な精度も住民の皆さんから求められると思いますので、もちろん限界はあると思いますが、できるだけJRの実態に即して、熟度を上げてもらえるように、よろしく願いいたします。

#### 【倶知安町長】

バスルートについては、幹事会の皆さんを含めて、とても苦勞されたのではないかと資料の中から見ただけで感じ取れるものと思っております。

これを基本にこれから住民にとってもわかりやすい、もしバスとした場合も安心感という部分での理解も大変重要ではないか、決して、バスに決め打ちでやるわけではないですけども、そういったことは、新たな展開なものですから、JRはもうすでに走っているから、目に見えるスタイルが現実のものとしてあるんですけども、今後の新たな展開ということで目に見えないので、それを見せるのは大変重要、必要なことだと思っております。

今後の進め方について、前回のブロック会議でもお願い申し上げたが、新幹線倶知安駅、そして周辺整備について、現在、倶知安町内において議論を重ねているところでございます。将来の北海道、後志、そして西胆振にも大変重要な交通の結節点という位置づけが今後ますます高まっていくのではないだろうか、ということであるんな知恵が出てきます。しかしながら、並行在来線の存続あるいは廃止といった結論如何によって、まちづくり、周辺のインフラ整備が大きく変化せざるをえない、ということになります。

また、判断、意思決定する時点によりまして、実際に作業を進めている中では大変大きく影響するところでございます。ですから、正直ベースで申し上げますけれども、1日も早い意思決定を、強く私たちは望んでいるところでございますので、改めて皆様にご協力、ご理解をお願いしたいと思っております。

現在、計画まで作ったはいいいけれども、2歩進んでは3歩下がるというものの繰り返しでここ何年も来ていますので、なかなか計画から設計、着工まで工事の具体的なところまで進んでいないのが倶知安町の現状でございます。そういったことも含めて、なかなか見通しがブラブラしているといったところも一部ありますので、そういった状況もご理解をいただけたらありがたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

### 【共和町長】

5月25日に就任したものですから、4月の会議には出ていないところですが、前任の山本町長からは引継を受けておりまして、大体同じような考え方で進んでいるところでございます。

今後のスケジュールで12月に方向性の確認ということですから、基本的にはその前に住民や議会の皆様の考え方を、ということで、この資料は大変ありがたい資料と思っております、今後また整理していかなければならないところもあるでしょうけれども、今の時点で最大限資料として作られたものだと認識しております。

私自身、今の文字町長（倶知安町長）は企画振興で、私も企画振興の幹事のときに私も発言させていただきましたけども、他の町も人ごとではないよ、と。倶知安のまちづくりに対して、しっかりと他町村も整理していかなければならないところがあると、そういった中で方向性を早く決めてあげて、やることによって、倶知安のまちづくりがしっかりと進んでいく、それによって、他の近隣の町村も一緒にやっていけるのではないかと、という主張をしておりました。そういった中では、方向性をなるべく早く決めてやっていった方が、私自身はいいと思っております、議会にも、町民の皆様方にも、私の考え方をしっかりと申し述べて、ご了解いただきながら、できれば12月には共和町としての考え方を示させていただきたいと思っております。

### 【仁木町長】

1点だけ、お話しさせていただけるのであれば、今回、3つの選択肢という部分で、様々な可能性についてお示しをさせていただきました。その中で、もし仮にどれか選択したとしても、紙面上だけの収支予測だけではなくて、さらに地元負担が増加する懸念もあるのではないかと、私自身感じているところでございます。

といいますのも、銀山線は、JRがあるが故に、中央バスの廃止に伴い、デマンドバスという形で補完しておりますけれども、JRが無くなった場合、予約制のデマンドだけではやはり地域住民は理解してくれませんので、それに代わる例えば定期的な公共交通手段を町で独自にさらに拡充しなければならないのか、とか、そういったことも含めて、これからまた地元独自でまた様々な検討をしなければならないことも増えてまいりますので、そういったことも含めて早期決断をふまえて、自治体それぞれが地域の実情に合わせていろいろな施策を考えていかなければならないのかな、と実感した次第でございます。

### 【余市町長】

皆様におかれましては、詳細な資料づくり、お疲れさまでございました。心から敬意を表したいと思っております。

余市に関しましては、小樽・余市間は個別協議を行っておりますが、資料の収支予測を見ますと、現状での長万部・小樽間ですと、令和2年度で28億の赤字ですが、単年度では余市・小樽間だけであれば5億円ほどの赤字で、20億円以上は圧縮できる可能性があるというような資料も出ておりまして、引き続き余市・小樽間に関しては鉄道路線の維持を念頭におきつつ、やっていくのが合理的と考えるわけでありまして。

もちろん、倶知安のまちづくりについては早期に結論を出すのは私も賛成であります。それを踏まえまして、この鉄道インフラというのは明治13年に先人が作った大事なインフラでありますから、それをどのように今後扱っていくのかはきちんと議論しなければならないですし、データに基づいて収支がどこまで悪化、悪い数値でなければ、例えば他の地域の事例、例えば富山港線の事例などを見ながら、例えば、多頻度化や多駅などを図り、この区間の収支を上げる、など検討をしてはどうか、と思っております。

今回ご提示いただきましたバス路線について、並行して検討するということに関しましては、特段コメントはありません。

### 【長万部町長】

今回、ブロック会議に参加して、現状と課題が見えてきたという気がしているんですが、この数字をもとにして、地元は地元なりに、町民説明会を含めて、協議をしながらやっぱり前に進め

ていくというのが一番肝心になってくる。

ただ、2030年開業に向けて、ということではあるが、スピードを上げながら1日も早く決定をしながらやっていかないと、各町のまちづくりへの影響というのも大きく出てくる可能性も出てきている。そのあたり、皆さんにご足労いただいて、スピードアップを図って決定をしていく方向性で進めていただければいいなあと、そんなことを考えております。

### (3) 今後の進め方について

事務局から資料3について説明。

#### 【北海道交通企画監（座長）】

今、報告があったとおり、最初は9月と言っていましたが、今日のご議論もそうですが、もう少し精査すべきだろう、というご議論が幹事会の中でもありましたので、そこはきちっと整理したいと思いますので、次回のブロック会議では、3つの確保方策の最終的な形をしっかりと作る、ということを進めたいと思います。これをもとに、議会などにきちっと説明していただいて、各町の考え方を持ち寄って、12月には方向性を確認させていただければと思っておりますので、こういう進め方でよろしいか、ご意見をいただきたいと思っております。いかがでしょうか。

#### 【蘭越町長】

12月までに3つのうち、1つを決めてしまうということでしょうか。

#### 【北海道交通企画監（座長）】

そういうスピード感ではないかな、と思っているのですが。

#### 【蘭越町長】

そうすると、令和4年の1月からのブロック会議の中で、地域交通の確保方策の決定ということは、令和4年度に3つのうち、何をするかというものを決める中で進めていくと思っていたのですが、12月までに町民説明会を全て、各町村で検討して、第11回のブロック会議において、この3つのうち、どれにするかということ町村として、決定をしていただきたい、ということよろしいでしょうか。

#### 【北海道交通企画監（座長）】

事務局としてはそう考えさせていただきましたが、いかがでしょうか。

#### 【ニセコ町長】

目標は、スピード感は大事だと思うんですけども、今、コロナでなかなか住民との検討会は開けない状況があるんですよ。これから何回も地域で、それぞれの町村で住民検討会、意見交換会を始めると思うんですけど、多少幅をもって、状況を見ながら進めていただければと。後ろがガチッと決まって身動きが取れないとなると、なかなかきついなと思っておりますので、幅を持ってお願いしたいと思っております。

#### 【北海道交通企画監（座長）】

必ずしも簡単にまとまるとは思っていないので、それぞれの市町村ごとにまずはこの目標で進めるということよろしいか、凸凹については、次のブロック会議などで議論させていただければと思いますが、原則的にはこういう考え方でよろしいか、ということですけども。

#### 【小樽市長】

今のスケジュール、スピード感をもって進めていく、という考え方には賛同させていただくんですけども、12月の第11回のブロック会議で方向性の確認をする、その前に、それぞれの

地域で議会対応も住民説明も終えて、自治体の考え方を持って、12月のブロック会議に望んでくれ、ということですね。

普通、市議会は9月と12月に開催されていますけれども、9月の議会では説明することがあまりないですよ、前回と大きく変わってなくて、収支予測の中間報告があったということと、バス路線ですかね。

**【北海道交通企画監（座長）】**

そういうこともあって、4定議会以降でないとそもそもできない、というのが我々の考え方です。4定議会で一気にいけるのかどうかというのがわかりませんが、まずは皆さんきちっと説明を尽くしていただいて、その上で、時期を考えてはいかがかなと思います。

**【小樽市長】**

そうですね。ですから我々としても議会にきちっと説明をするという大前提がありますので、その上で方向性の確認をこの場で議論させていただくというのは絶えず念頭に置いていただければと思います。

**【蘭越町長】**

目標というと、全てそれが出ちゃうということですね。ですから、12月までに絶対決めなければならない、ときっと出ると思います。そうではなく、先ほど、ニセコ町長、小樽市長が言ったとおり、各町村の事情があるので、目標を目標として、もう少し流動的に検討できる、そういうような部分は十分配慮願いたいなと思っております。

**【北海道交通企画監（座長）】**

もちろん、強制するようなものではありませんので。

**【ニセコ町長】**

12月の第11回ブロック会議は、各町村の12月定例会終了以降という解釈でよろしいでしょうか。

**【北海道交通企画監（座長）】**

そうです、ですから12月はちょっと無理かもしれないので、もしかしたら1月とか、年を明けられるかもしれません。議会を経て、ということをご理解いただきたいと思います。

（了承）

それでは、原則論として、こういう日程で進めさせていただくということで、ご了解いただいた、ということで整理したいと思います。

**【北海道交通企画監（座長）】**

今回のブロック会議につきましては、鉄道の減価償却とか、これ以上に精査しなければならない部分とか、鉄道・バスの共通として、運行経費の総額として、最終的な想定額を算出する、こういったことについて、引き続き幹事会で検討・協議を進め、そして、最終的な報告とさせていただいて、今のスケジュール感でなるべく進められるように、皆さん、努力するというところで進めさせていただきたいと思います。

今回の開催につきましては、協議会の議論の状況をふまえて、また皆様にご連絡させていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

## 4 閉 会